

タンク建設進捗状況

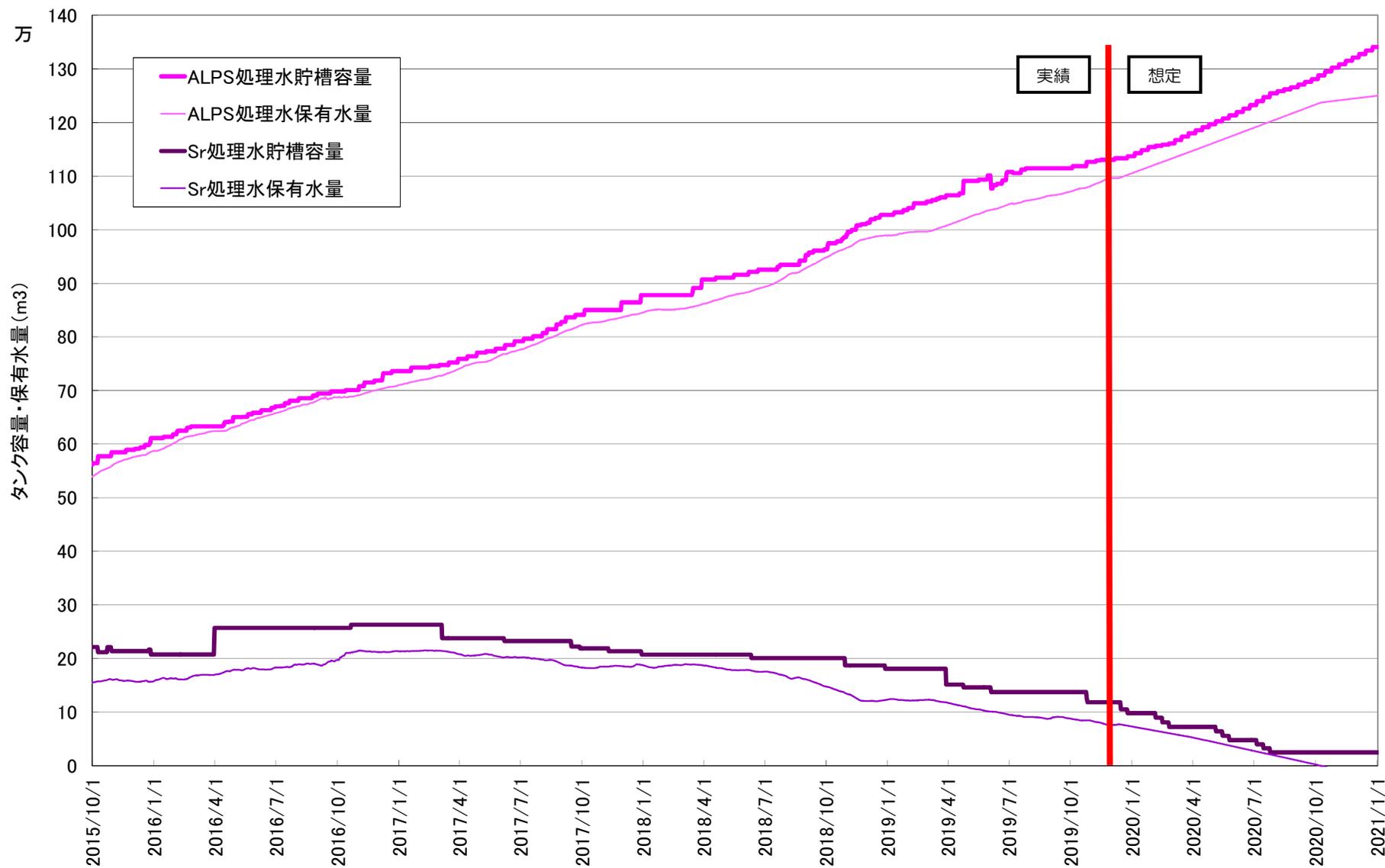
2019年12月19日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

1-1. タンク容量と貯留水量の実績と想定

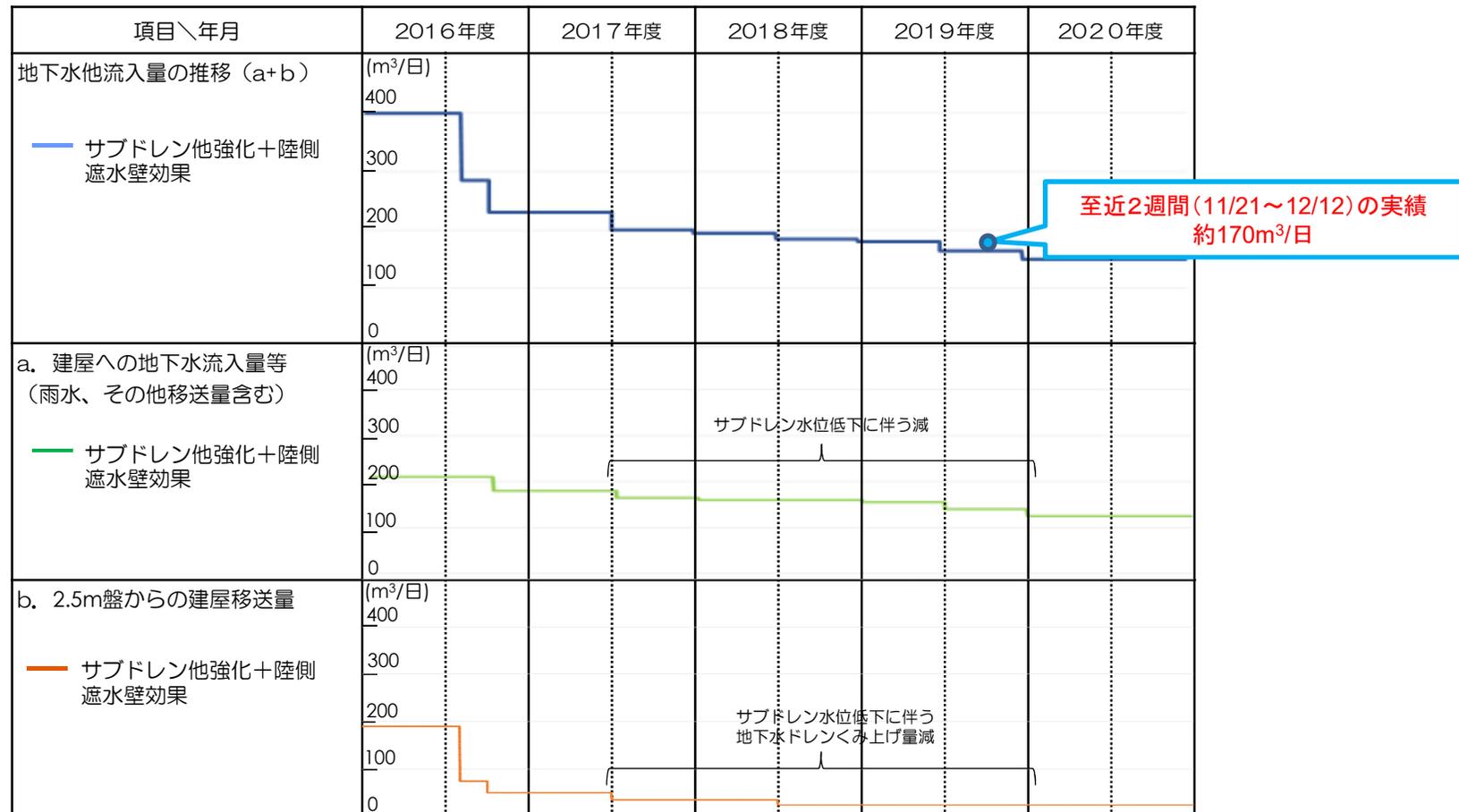
水バランスシミュレーション（サブドレン他強化+陸側遮水壁の効果）



1-2. 貯留水量の想定に用いる地下水他流入量の想定条件と至近の実績

水バランスシミュレーションの前提条件

➤ サブドレン+陸側遮水壁の効果を見込んだケース



2-1. 溶接タンク建設状況

タンクリプレースによる溶接タンク建設容量の計画と実績は以下の通り（～2020年3月）

溶接タンクの月別建設計画と実績

下線は計画

単位：千m³

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
2018	4.8	10.5	23.7	13.9	3.6	8.7	19.4	14.4	15.2	12.7	12.3	11.0	150.2
2019	26.9	10.0	31.0	9.1	0	0	11.9	4.0	<u>10.5</u>	<u>7.9</u>	<u>5.3</u>	<u>11.9</u>	<u>128.5</u>

タンク容量の確保計画と実績（全体※1）

	計画 (2020.12.31時点)	実績※2 (2019.12.12時点)	タンク容量確保目標 : 約530m ³ /日(約280m ³ /日※3) (2019/12/12～2020/12/31) [建設・再利用合計]
タンク総容量	約1,365千m ³	約1,161千m ³ (約1,258千m ³ ※3)	

※1：水位計0%以下の容量（約2千m³）及び日々の水処理に必要なSr処理水用タンク（約24.7千m³（既設置））を含む

※2：「福島第一原子力発電所における高濃度の放射性物質を含むたまり水の貯蔵及び処理の状況について（第431報）」にて計算

※3：Sr処理水用タンクからALPS処理水用タンクとして再利用する分（約97千m³（既設置））を含む

2-2. タンク進捗状況

1. タンク建設・解体関係

エリア	全体状況
C・E	フランジタンクの解体作業中。
G1	2019/2/27 鋼製横置きタンク撤去完了。 2019/4/1 溶接タンク設置開始。 基礎構築・タンク設置実施中。
G4南	2018/9/13 フランジタンクの解体作業着手。 2019/3/21 フランジタンク解体・撤去完了。 2019/12/1 溶接タンク設置開始 地盤改良・基礎構築・タンク設置実施中。

2. 実施計画申請関係

エリア	申請状況
G4北・G5	タンク解体分：2019/5/22 実施計画変更申請 11/22,27 実施計画補正申請 12/13 実施計画認可

3. フランジ型タンク/溶接型タンクの運用状況

- フランジ型タンク内に貯留している淡水は、Sr処理水が貯留されていた溶接型タンクを再利用し貯留する計画。本件に関する実施計画変更認可に伴い、2019年11月26日よりフランジ型タンクから溶接型タンクへ淡水の移送を開始した。2019年12月中に移送完了する見込み。

< タンク水一覧 >

2019.12.12時点

対象		設備容量	ステータス	処理完了時期	
フランジ型 タンク	Sr処理水	残水 (約0万m ³)	完了	2018年11月17日	
	ALPS処理水	残水 (約0.01万m ³)	完了 (一部残水処理中)	2019年3月27日	
	淡水 (一時貯留タンク)	約1.2万m ³ [12基]	2019年11月26日より 溶接タンクへ移送中	2019年12月頃	
溶接型 タンク	Sr処理水	運用タンク (一時貯留タンク)	約2.5万m ³ [24基]	運用中	—
		ALPS処理水タンク として再利用予定	約9.7万m ³ [93基]	2018年12月より 水抜き実施中	2020年8月頃
	ALPS処理水	約114万m ³ [853基]	貯留中	—	

【参考】タンクエリア図

